



コープの森づくり対象商品

もずくを食べて

岐阜の地から海を守ろう

「酸っぱいものが苦手な家族も食べられる」「一度食べたらこのもずくしか食べられない」などの声がたくさん寄せられる、井ゲタ竹内がつくる沖縄県恩納村産のもずく商品。そのおいしさの秘密を紹介するとともに、昨年の海水温上昇によって、恩納村の海が直面している問題を特集します。



コープぎふで取り扱いのある 井ゲタ竹内 のおすすめもずく商品

今回特集で紹介する商品のもずく原料の主産地は、沖縄県の恩納村漁協です。恩納村は沖縄本島北部西海岸に位置する人口約1万1千人の村です。

もずくの極 (三杯酢)

特徴 太もずくを使用した商品。コリコリとした食べ応えのある食感が特徴で、太もずく特有の噛むとトロリとしたぬめりが感じられる商品です。

DEKO編集部 M おすすめ!!

蔵 150g(50g×3)
本体価格 198円
税込価格 213円
次回予定 6月4週



組合員の声

夫と娘が大好きでよく買います。夫はもともともずくをスーパーで買って食べていたのですが、「もずくの極」を食べてからは、もう他では買わないと言うくらいです。もずくがしっかりしていて、甘すぎずちょうど良いので、値段を考えてもすごくお得だと思います。おいしいうえに環境にも貢献できるのでこれからも購入したいと思います。(岐阜市 デイジーさん)



恩納村産 味付糸もずく (三杯酢)

特徴 はぐくみ自慢認証を受けた商品です。希少な糸もずくを使用した商品で、三杯酢のほかに、ゆず風味もあります。つるりとしたなめらかな口当たりが特徴です。



蔵 200g(50g×4)
本体価格 298円
税込価格 321円
次回予定 7月1週



組合員の声

味付きなので、さっぱりしたものが食べたいなあ~と思った時に手軽に食べられるので、重宝しています。きゅうりやカニカマなどを添えて一品です。もずくは他では買いません。(高山市 げんげんさん)



お弁当用もずく (三杯酢)

特徴 お弁当にポンッと入れるだけ。自然解凍で食べられる太もずくです。フタ付きミニカップだから汁漏れありません。



組合員の声

冷凍のままお弁当に入れるので保冷剤代わりにもあり、中学から高校までの娘のお弁当によく利用していました。ひと口サイズなので子どもにも食べやすく、本人も気に入っていました。(岐阜市 うさぎさん)



凍 180g(18g×10)
本体価格 338円
税込価格 365円
次回予定 7月4週

やさしいもずく (シークワサー)



特徴 酸味がマイルドで食べやすい味付けに仕上げた、酸っぱいものが苦手な人にもおすすめしたい味付もずく商品です。

組合員の声

もずくは意識してとるようにしています。中でも「やさしいもずく」は名前のとおり、酢がやさしめとても食べやすいです。(多治見市 みーちゃんさん)



もずくの特徴

糸もずく



味付糸もずく

1月～3月頃に収穫されるもずくです。沖縄県で生産されるもずくの内、約5%しか収穫されない希少なもずく。繊維の表面にぬめり成分があるので、ツルツルとしていてのど越しが良いのが特徴です。

太もずく



もずくの極

お弁当用もずく

やさしいもずく

4月～6月頃に収穫されます。沖縄など南西諸島固有のもずくで、ほかではほとんど見られません。太もずくはもずくの内側の空洞部分にぬめりを蓄え、コリコリとした歯ごたえがあるのが特徴です。

もずくアレンジレシピ

簡単に食べられるおいしい一品料理。生姜のみじん切りを加えていただきます。わさびをのせてお酒のおつまみにもなります。(垂井町 おらうーたんさん)



適度な酸味が美味。納豆と混ぜて食す。ネバネバが一段と上がる。太めのもずくが好き。(岐阜市 そなさん)



もずくと色々混ぜて一品にします。山芋の拍子切りやおくらの薄切りと和えます。もずくをタレごと使うので、味付けの必要なし。簡単です。器に入れたもずくに卵黄をのせると見た目もいいし、味もまろやかになります。(恵那市 ジャー坊さん)



沖縄 恩納村の海

2024年の夏、サンゴの大規模白化が起きました。

沖縄近海の海水温上昇によりサンゴの白化が進み、多くのサンゴが失われました。サンゴは栄養分や酸素を作り出すと言われ、全海洋面積の0.2%のサンゴ礁は、海洋生物種の25%を育むとされています(水産庁資料より)。もずく養殖にとってもサンゴは大切な存在です。



2024年夏前のサンゴ畑



2024年9月頃



2024年11月頃

サンゴ復活の為に!!

死滅したサンゴをハンマーで取り除き、基台は再利用のため回収します。厳しい生育環境の中で生き残った数少ないサンゴを枝分けして親サンゴとし、将来の植え付け用苗として回収した基台に植え、海に植え付けていく作業をすすめています。



基台には皆さんからのメッセージが書いてあります。

くわしくは動画で紹介しています! 「サンゴ大規模白化から復活への道」(井ゲタ竹内YouTubeチャンネル)▶



コープの森づくりとは?



商品利用を通して、その商品の原料産地の森・川・海の環境を守り育てる取り組みです。コープの組合員・役職員が産地での植樹体験や交流を通して、食糧(水産資源)と自然環境の大切さについて、学び、考え、この取り組みを広げていく場としています。

対象のもずく・海ぶどう商品を1点利用することにより、サンゴの植え付け活動への資金とし、苗の植え付けやサンゴ再生のために活用していきます。

2024年度実績サンゴ植樹資金:196,036円(2024年3月度~2025年3月度)

